

サンパウロ市「セクシャル・リプロダクティブ保健センター」設置計画

2003年10月22日、サンパウロ市の「セクシャルリプロダクティブ保健センター」（同市シダージ・チラデンチス地区）設立に対する草の根無償資金協力の引渡式が開催されました。

同引渡式は、「セクシャル・リプロダクティブ保健センター」に於いて、サンパウロ市からマルタ・スプリシー市長、ゴジーニョ女性局長、ロマーノ国際局次長ら市関係者や周辺住民など100名以上が出席して盛大に実施されました。特に、市長を一目見ようと訪れた周辺住民の皆さんで、会場内は足の踏み場もない程の混雑ぶりでした。



式典で挨拶する石田総領事（左側女性がスプリシー市長） >>>



式典では、スプリシー市長、石田総領事ら出席者の挨拶、顕彰プレートの除幕式、施設の紹介などが行われました。

<<< ODAステッカーを貼付するスプリシー市長と石田総領事

?

○上記案件のプロフィール

案件名：「セクシャル・リプロダクティブ保健センター」設置計画

被供与団体：サンパウロ市

契約署名日：2003年2月13日

供与限度額：US \$ 54,402

案件概要：本件協力は、サンパウロ市が市東部シダージ・チラデンチス地区及び近隣地区の住民に対して家族計画、婦人病、性病等のリプロダクティブ分野における予防、治療、教育等を行うセンターを設置する計画に対して、施設の改築及び医療機材、教育機材等の整備を支援したものです。

同地区は、人口の急激な増大にインフラ整備が追いつかず厳しい生活環境に置かれています。特に、若年層の妊娠を始めとする母子保健を取り巻く状況は深刻ですが、同地区には病院が存在せず、専門的スタッフを伴う母子保健に特化した施設の必要性が認識されていました。同センターの設置により、地域の保健状況が改善されるだけでなく、公共施設の設置で治安も改善し、地域住民の生活改善に寄与することが期待されています。



多くの方々が出席された引渡式



改修された施設内部